

令和6年度第2回八千代市健康まちづくりプラン推進・評価委員会

日 時：令和6年12月2日（月）14：00～16：00

会 場：市民会館 2階 第5会議室

次第

1 開会

2 議題 八千代市第3次健康まちづくりプラン改訂版の  
素案について

3 事務連絡

## 資料一覧

### 1 事前送付資料

- ・事前送付資料 八千代市第3次健康まちづくりプラン改訂版素案（改訂部分のみ）

### 2 当日配布資料

- ・次第
- ・資料一覧
- ・資料1 素案作成に向けた委員からの意見
- ・資料2 八千代市第3次健康まちづくりプラン改訂版素案のための成育医療等に関する指標一覧

	指標	ご意見
1	1-1 (2) 産後うつ	イ 精神科医療機関を含めた関係機関との連携体制。 産後うつへの良質・適切な成育医療等を提供するために、地域の関係機関と交渉し、早急 に実施方法をまとめる必要があると思います。
2	2-1 (1) 小児の保健・ 医療提供体制	ア 乳幼児の健康診査後のフォロー体制 診査後を受けた乳幼児のその後の様子をヒアリングして、母親の不安などの解消に向けた フォローが大事だと思います。
3	3-1 (1) こどもの生活 習慣	ウ 中学生・高校生の飲酒者・喫煙者の割合 それを把握することは、自己申告では難しいと思います。学校では昔のように持ち物検査 をすることは難しいです。国の実施方法を調査することが必要だと思います。
4	1-2 (3) 低出生体重児	ア 20～30代女性の痩身（BMI 18.5未満）の割合 【市民の取り組み】 そもそも痩身が低出生体重児の出産に繋がる可能性が高まることの事実到老若男女問わず 把握・理解している市民が僅少であると思われる。 【地域の取り組み】 営利・非営利問わず、市民が利用する場所などでそのような事実があることを周知する。 例えば、A4サイズ1枚に情報をまとめ、それを掲示したり持ち帰って目を通して貰うよう にするなど。 【市の取り組み】 そのような事実の周知のため、それを理解されていて独自に取り組んでられる有名人やイ ンフルエンサーを招いたトークライブなどを実施する。 広報誌やSNSなどで、そのような事実を市民へアナウンスする。 (Xやインスタを見ましたが、そのような発信を見かけることはできませんでした。)
5	3-1 (1) こどもの生活 習慣	イ 1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合 【市民の取り組み】 各ご家庭で運動することの魅力やメリットなどを話し合う。 【地域の取り組み】 営利・非営利問わず、市民が利用する場所等でそうしたイベントがあることを周知する。 【市の取り組み】 近年の気候変動を鑑みて、気軽に運動できる空調管理が整う屋内施設を設置する。 子どもが参加しやすいスポーツイベントを企画し実施する。 この際、ちょっとしたお菓子など参加者全員に参加賞を進呈する。入賞者には更なるご褒 美を用意する。 営利・非営利問わず、市民が利用する場所等でそうしたイベントがあることを周知する。

## 八千代市第3次健康まちづくりプラン改訂版素案のための成育医療等に関する指標一覧

八千代市成育基本計画骨子案（令和6年7月）ベース

令和6年12月2日

## 【骨子案のまとめ方について】

・「成育医療等基本方針に基づく策定指針」で示されている4項目、「周産期」、「乳幼児期」、「学童期・思春期」、「全成育期」ごとに策定する。

・「成育医療等基本方針」に定められた指標のうち、

①市の指標ではないが、市から数値を提出し、国・県の指標としている項目（○）

②市の指標としている項目（●）

を八千代市成育基本計画の指標とする。

・実施の有無が指標となっているものについては、実施方法を記載する。

・現状値は、第3次健康まちづくりプランに合わせて令和3年度とする。直近の令和5年度についても把握していく。

## 【素案作成における指標と事業の関係性について】

・実施の有無が指標となっているものは数値目標を設けないため、市目標値の欄は「-」で表す。

・数値目標は設けない指標であっても事業の実施体制や進捗状況等を確認し、事業の質の向上を目指す。

・枠内  は指標達成に向けた主な事業を記載している。

## 1 周産期

## (1)妊産婦の保健・医療提供体制

ア 妊婦の身体的・精神的・社会的状況について把握し、必要な支援を実施

「妊娠届出時に面談等を行い、妊婦の身体的・精神的・社会的状況について把握し、必要な支援を実施している」 (●)

	R3現状値	目標値
国	/	/
市	実施	-

P16 「妊娠届・母子健康手帳交付」

実施方法 妊娠届出時面談（地域子育て支援ネットワーク事業、出産子育て応援事業）

イ 里帰り出産について里帰り先の市町村・医療機関との連携体制

「里帰り先の市町村及び医療機関と情報共有・連携する体制がある」 (●)

	R3現状値	目標値
国	/	/
市	実施	-

P16 「里帰りの妊産婦への支援」

実施方法 里帰り先の市町村や医療機関と必要に応じ情報共有し、必要な支援につなげている。

ウ 妊娠 11 週以内での妊娠届出率 (○)

	R3 現状値	目標値
国	94.8%	増加
市	94.4%	増加

P16 「妊娠・出産・子育てに関する情報提供」

(2)産後うつ

ア 妊娠中の保健指導で、産後のメンタルヘルスについて、妊婦等に情報提供

「妊娠中の保健指導（母親学級や両親学級を含む）において、産後のメンタルヘルスについて、妊婦とその家族に伝える機会を設けている」(●)

	R3 現状値	目標値
国		
市	実施	—

P16 「妊娠・出産・子育てに関する講座の実施」

実施方法 妊娠届出時面談（地域子育て支援ネットワーク事業，出産子育て応援事業）  
妊娠期教室

イ 精神科医療機関を含めた地域の関係機関との連携体制

「精神科医療機関を含めた地域の関係機関との連携体制がある」(●)

	R3 現状値	目標値
国		
市	実施	—

P16 「妊産婦のメンタルヘルス不調の対応」

実施方法 検討中

ウ 産後ケア事業の利用率 (●)

	R3 現状値	目標値
国	6.1%	増加
市	5.4%	増加

P17 「産後ケア事業の実施」

エ 産後 1 か月時点での産後うつハイリスク者の割合 (●)

	R3 現状値	目標値
国	9.7%	減少
市	未把握	※

※実施予定

P17 「産婦健康診査事業の実施」

実施方法 産婦健診の実施

(3)低出生体重児

ア 20～30 歳代女性の痩身（BMI18.5 未満）の割合（○）

	R3 現状値	目標値
国	18.1% (R 元)	減少
市	18.5%	減少

P17 「若年女性の栄養問題に関する普及啓発」

イ 妊婦・妊娠中のパートナーの喫煙率=妊婦の喫煙率（●） ※パートナーの喫煙率は監視指標

	R3 現状値	目標値
国	1.9%	0%
市	1.1%	0%

P17 「妊娠中の人や子育て中の家庭への禁煙及び再喫煙防止に関する情報提供（「喫煙」再掲）」  
「妊娠中や子育て中の家庭での受動喫煙の害についての情報提供と相談（「喫煙」再掲）」

ウ 全出生数中の低出生体重児の割合（○）

	R3 現状値	目標値
国	1,500g 未満 0.8% 2,500g 未満 9.4%	減少
市	1,500g 未満 0.9% 2,500g 未満 8.3%	減少

P16 「妊娠・出産・子育てに関する講座の実施」  
P17 「若年女性の栄養問題に関する普及啓発」  
「妊娠中の人や子育て中の家庭への禁煙及び再喫煙防止に関する情報提供（「喫煙」再掲）」  
「妊娠中や子育て中の家庭での受動喫煙の害についての情報提供と相談」

(4)妊産婦の口腔

ア 妊産婦の歯科健診の実施（●）

	R3 現状値	目標値
国		
市	33.3%	増加

実施方法 妊婦歯科健診

P17 「定期的な歯科健診受診の周知及び歯科健康受診の勧奨」

イ 妊産婦の歯科健診・保健指導受診率（●）

	R3 現状値	目標値
国	歯科健診 30.3% 保健指導 20.3%	増加
市	歯科健診 33.3% (妊婦のみ)	増加

P16 「妊娠届・母子健康手帳交付」  
P16 「妊娠・出産・子育てに関する講座の実施」  
P17 「定期的な歯科健診受診の周知及び歯科健康受診の勧奨」

(5)流産・死産

ア 流産・死産情報の把握体制

「流産・死産をされた方の情報を把握する体制がある」（●）

	R3 現状値	目標値
国		
市	未実施	-

P17 「流産や死産を経験した人への支援」

実施方法 妊娠8か月アンケート（R5 から実施）（出産子育て応援事業）

## 2 乳幼児期

### (1)小児の保健・医療提供体制

#### ア 乳幼児健康診査後のフォロー体制

「精密健康診査受診後の児について、その後の治療の状況等を把握している」(●)

	R3 現状値	目標値
国		
市	未実施	—

P20 「乳幼児健康診査後の支援」

実施方法 検討中

#### イ かかりつけ医（医師・歯科医師など）をもっているこどもの割合 (○)

	R3 現状値		目標値	
国	医師 3・4 か月児	79.9%	医師 3・4 か月児	85.0%
	3 歳児	89.6%	3 歳児	95.0%
	歯科医師 3 歳児	52.7%	歯科医師 3 歳児	55.0%
市	医師 3・4 か月児	88.4%	医師 3・4 か月児	現状維持
	3 歳児	89.3%	3 歳児	95.0%
	歯科医師 3 歳児	58.3%	歯科医師 3 歳児	増加

P20 「かかりつけ医師の推進」  
「かかりつけ歯科医の推進」

### (2)乳幼児の口腔

#### ア かかりつけ医（医師・歯科医師など）をもっているこどもの割合（再掲）

#### イ 保護者がこどもの仕上げみがきをしている (●)

	R3 現状値	目標値
国		
市	1 歳 6 か月児 96.0%	増加

P20 「歯や口腔の疾患の予防方法の普及啓発」

「フッ素入り歯みがき剤の正しい使用方法の普及啓発」

「定期的な歯科健診受診の周知及び歯科健診受診の勧奨」

「保育園等での健康診断の実施」

#### ウ むし歯のない3歳児の割合 (○)

	R3 現状値	目標値
国	89.8%	95.0%
市	89.0%	95.0%

### 3 学童期・思春期

#### (1)こどもの生活習慣

##### ア 朝食を欠食するこどもの割合 (○)

	R3 現状値	目標値
国	5.6%(R4)	0%
市	5.1%	減少

P24 「健康に配慮した食事に関する情報提供」  
 「健康教育及び食育の授業の実施」  
 「望ましい生活習慣の啓発」

##### イ 1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合 (●)

	R3 現状値	目標値
国	小学5年生	小学5年生
	男子：8.8% 女子：14.4%	男子：4.4% 女子：7.2%
	中学2年生	中学2年生
	男子：7.8% 女子：18.1%	男子：3.9% 女子：9.1%
市	小学5年生	減少
	男子：9.1% 女子：15.1%	
	中学2年生	
	男子：7.2% 女子：19.4%	

P24 「運動に関する講座の実施」  
 「市民のスポーツ活動を推進するための事業の実施」

##### ウ 中学生・高校生の飲酒者・喫煙者の割合 (○)

###### 飲酒者

	R3 現状値	目標値
国	2.2%	0%

P25 「市立小中義務教育学校における飲酒防止教育の実施」(「飲酒」再掲)

###### 喫煙者

	R3 現状値	目標値
国	0.6%	0%

P24 「市立小中義務教育学校における喫煙防止教育の実施」(「喫煙」再掲)



エ 児童・生徒の痩身傾向児の割合 (○)

	R3 現状値	目標値
国	16歳(高校2年生) 女子 2.33% <参考> <u>10歳(小学5年生)</u> <u>男子 2.32%, 女子 2.36%</u> <u>13歳(中学2年生)</u> <u>男子 2.73%, 女子 3.22%</u>	減少
市	<参考> <u>10歳(小学5年生)</u> <u>男子 2.6%, 女子 5.4%</u> <u>13歳(中学2年生)</u> <u>男子 4.8%, 女子 2.5%</u>	減少

※指標の設定について

把握可能な統計調査を活用できる、小学5年生及び中学2年生とする。

- P24 「健康に配慮した食事に関する情報提供」  
「若年女性の栄養問題に関する普及啓発」  
「健康教育及び食育の授業の実施」  
「望ましい生活習慣の啓発」  
「市立小中義務教育学校における健康診断及び健康相談、保健指導の実施」

オ 児童・生徒の肥満傾向児の割合 (○)

	R3 現状値	目標値
国	10歳(小学5年生) 男子 12.58%	減少
市	10歳(小学5年生) 男子 12.8% 女子 9.0%	減少

※指標の設定について

健康教育においては男女ともに行うこととなるため、女子も指標に追加とする。

(2)こどもの心の健康

ア スクールカウンセラーを配置している学校の割合 (○)

	R3 現状値	目標値
国	小学校 94.2% 中学校 98.3%	増加
市	小学校 100% 中学校 100% 義務教育学校 100%	現状維持

- P25 「スクールカウンセラー等配置事業」

イ 十代の自殺死亡率 (○) ※八千代市第2次いのち支えるまちづくりプランにて推進

(3)プレコンセプションケア (○)

取り組みについては、素案までに文章化する

P25 「プレコンセプションケアに関する知識の普及啓発」  
「プレコンセプションケアに関する相談支援の実施」  
「葉酸摂取の啓発」  
「リプロダクティブヘルス/ライツに関する意識啓発」  
「生涯を通じた女性特有の健康課題に配慮した支援」  
「健康教育及び生と性の授業の実施」

(4)学童期・思春期の口腔

ア う蝕のない十代の割合 (○)

	R3 現状値	目標値
国	12歳児でむし歯のない人の割合 71.7%	増加
市	12歳児でむし歯のない人の割合 73.6%	増加

P26

「学校歯科健診の実施及び歯科教育の実施」  
「歯や口腔の疾患の予防方法の普及啓発」  
「フッ素入り歯みがき剤の正しい使用方法の普及啓発」

(5)障害児（発達障害児を含む）等

ア 医療的ケア児受け入れ保育所等施設数 (○) ※八千代市こども計画にて推進

イ 医療的ケア児等コーディネーターの配置 (●) ※八千代市障害児福祉計画にて推進

## 4 全成育期

### (1)こどもの貧困

ア スクールソーシャルワーカーを配置している学校の割合 (○)

	R3 現状値	目標値
国	小学校 73.1% 中学校 76.3%	増加
市	小学校 73.7% 中学校 60% 義務教育学校 100%	増加 増加 現状維持

P31 「スクールソーシャルワーカーの配置」

### (2)児童虐待

ア 妊婦健康診査・乳幼児健康診査の未受診者を把握・支援する体制

「妊婦健康診査・乳幼児健康診査の未受診者を把握し支援する体制がある」(●)

	R3 現状値	目標値
国		
市	実施	-

P31 「妊婦や乳幼児健康診査未受診者への支援」

実施方法 幼児健康診査未受診者アンケート

イ 乳幼児期に体罰等によらない子育てをする親の割合

「乳幼児期に体罰や暴言、ネグレクト等によらない子育てをしている親の割合」(●)

	R3 現状値	目標値
国	3・4か月児 94.7% 1歳6か月児 85.1% 3歳児 70.0%	3・4か月児 95.0% 1歳6か月児 85.0% 3歳児 70.0%
市	3・4か月児 94.0% 1歳6か月児 83.5% 3歳児 73.6%	増加 増加 増加

ウ 育てにくさを感じたときに対処できる親の割合

「育てにくさを感じたときに対処できる親の割合」(●)

	R3 現状値	目標値
国	① 3・4か月児 81.3% ② 1歳6か月児 79.3% ③ 3歳児 82.2% (①+②+③) ÷ 3 = 80.9	90%
市	① 3・4か月児 78.9% ② 1歳6か月児 86.1% ③ 3歳児 92.6% (①+②+③) ÷ 3 = 85.9%	90.0%

P31 「子育て講座の実施」

「虐待予防の広報啓発」

「相談援助体制の充実」

P32 「子育てに関する相談支援の実施」

(3)ソーシャルキャピタル

ア この地域で子育てをしたいと思う親の割合 (●)

	R3 現状値	目標値
国	① 3・4 か月児 95.0% ② 1歳6 か月児 95.3% ③ 3歳児 95.6% (①+②+③) ÷ 3 = 95.3	現状維持
市	① 3・4 か月児 93.2% ② 1歳6 か月児 94.0% ③ 3歳児 94.7% (①+②+③) ÷ 3 = 94.0%	増加

P32 「子育てしやすいまちづくりに向けた地域ごとの活動の推進」  
「放課後子ども教室の推進」  
「1歳児親子学級」など

イ ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある保護者 (●)

	R3 現状値	目標値
国	3・4 か月児 89.3% 1歳6 か月児 81.0% 3歳児 75.7%	3・4 か月児 92% 1歳6 か月児 85.0% 3歳児 75%
市	3・4 か月児 85.5% 1歳6 か月児 78.5% 3歳児 78.8%	92.0% 85.0% 現状維持

P31 「子育て講座の実施」  
P32 「子育てに関する相談支援の実施」  
（「こころ」再掲）  
「ファミリーサポート事業」  
「1歳児親子学級」など

ウ 地域子育て支援拠点事業の実施数（八千代市子ども計画にて推進）(●)

(4)父親支援 (○)

取り組みについては、素案までに文章化する

P32 「男性の子育て参画促進」  
「夫婦で子育てに係る支援事業の実施」  
「父親支援」

(5)PDCA サイクル (○)

ア 成育医療等基本方針を踏まえた協議の場の設置

イ 成育医療等基本方針を踏まえた計画の策定

現プラン P21  
実効性のある取り組みの推進のために Plan(計画)→Do(推進)→Check(評価)→Action(改善)の流れにより、実効性のある取り組みを盛り込み、よりよいプランとする。